

## 第13回「21世紀のエネルギーを考えるシンポジウム」の開催について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、「21世紀のエネルギーを考えるシンポジウム」を下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

本シンポジウムは、当社とNHKエンタープライズの共催により、エネルギー問題をテーマに毎年開催しており、今年で13回目になります。

今回は「原油高騰 21世紀のエネルギー問題と日本の戦略」をテーマとし、「産・学・官」の各分野から専門家を招き、原油価格高騰を背景としたエネルギーを巡る世界の変化とその中での日本に使命・役割についてパネルディスカッションを行います。さらに、サウジアラビア国営石油会社・サウジアラムコ社の幹部をお招きして、基調講演も予定しております。多数の皆様のご来場をお待ち申し上げます。

### 記

1. 開催日時: 2008年11月4日(火)  
開場13時30分、開演14時00分、終了予定16時30分
2. 会場: 東京国際フォーラム ホールC (東京都千代田区丸の内3-5-1)
3. テーマ: 「原油高騰 21世紀のエネルギー問題と日本の戦略」
4. プログラム(1)主催者挨拶 渡 文明(当社代表取締役会長)  
(2)基調講演:サウジアラムコ社 幹部(予定)  
(3)パネルディスカッション  
■パネリスト(50音順)  
石田 徹 (資源エネルギー庁長官)  
幸田 真音(作家)  
佐谷 信 (当社代表取締役 副社長執行役員)  
十市 勉 (日本エネルギー経済研究所 専務理事・首席研究員)  
前田 匡史(国際協力銀行 資源金融部長)  
■コーディネーター  
関口 博之(NHK解説委員)
5. 主催: 当社、NHKエンタープライズ
6. 後援: 経済産業省、日本エネルギー経済研究所

参照:「21世紀のエネルギーを考えるシンポジウム」ご案内

以上